



府大環境デー・シンポジウムアンケート集計結果

実施日：平成25年6月8日（土）

回収枚数：43枚

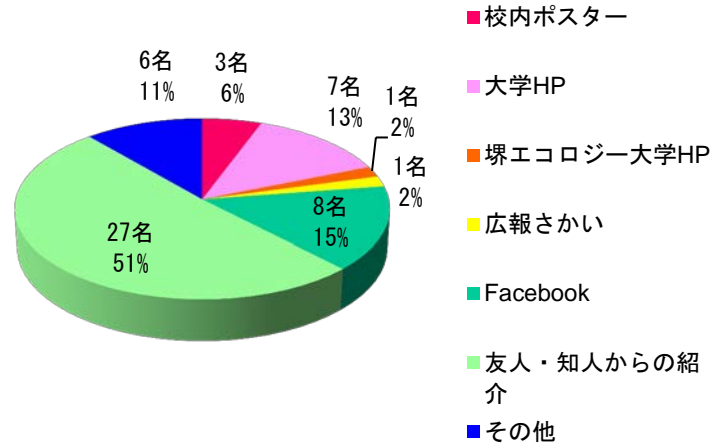
1. 所属について

大阪府立大学学生	18名
大阪府立大学教職員	6名
大阪府立大学以外の大学	15名
一般	3名
無回答	1名

2. どこで、この企画を知りましたか

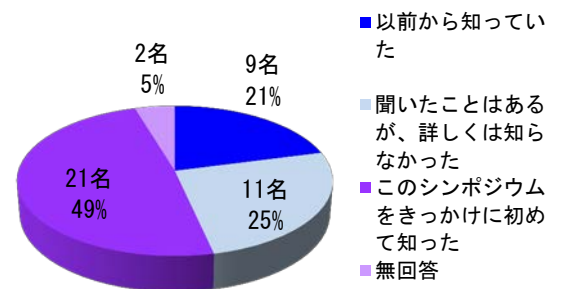
(※複数回答可)

校内ポスター	3名
大学HP	7名
堺エコロジー大学HP	1名
広報さかい	1名
Facebook	8名
友人・知人からの紹介	27名
その他	6名



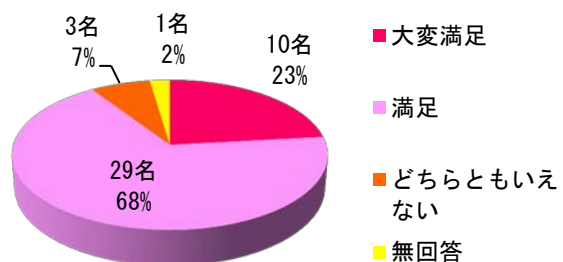
3. 毎年6月5日が「世界環境デー」、6月が「環境月間」であることを知っていましたか。

以前から知っていた	9名
聞いたことはあるが、詳しくは知らなかった	11名
このシンポジウムをきっかけに初めて知った	21名
無回答	2名



4. 全体的な感想

大変満足	10名
満足	29名
どちらともいえない	3名
やや不満／不満	0名
わからない	0名
無回答	1名



主な自由回答

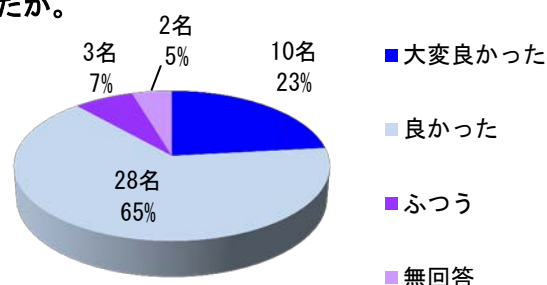
- ◇ 諸大学の環境に対する現状を把握する事ができ、大変有意義な時間を過ごす事ができた。

・・・同主旨の感想が21件
- ◇ 各大学の環境サークルが集まる場は素晴らしいですが、もう少し時間をかけて話したかった。
- ◇ いろいろな大学団体による大学活動のはなしが聞けてよかった。食ってすごいなって思いました。フェアトレードから社会情勢、地産池消から燃料問題、何でも語れるじゃないかと思いました。グローバルな目線で語れる新しい学問だと思いました。
- ◇ 環境問題というと、その他の諸問題とは切り離せないが、今日は“食”に焦点が当てられているように感じました。なぜ食なのか？について説明がほしかったです。
- ◇ マスコミはあてにならないので、SNS とかのメディアでの情報開示、それをもとに議論できる教育が重要だと感じました。
- ◇ 三好先生のお話の途中からの参加でした。各団体の活動は分かったが、「環境デー」そのものについてはあまり印象に残らなかった。
- ◇ 他の団体と一緒に活動したいと思った。
- ◇ 初めての試みなのに、一体感が感じられるイベントでした。環境という自分たちの周りにあるものでわかっているつもりでも実際それについて真剣に考えたことがない方が多いと思うが、環境について考える時間を作れてよかった。
- ◇ 若い方も、今日の発表されように環境問題について取り組んでいて頂いているのは、大変喜ばしいです。
- ◇ 今62歳ですが、40年前の学生時代にこれだけ信念を持って過ごしていたか反省しています。やりがいがあって、楽しんで充実した学生生活を送られています。たのもしく思いました。
- ◇ 他大学の環境団体が行っている活動について知るきっかけになったのが良かったです。ただ、環境団体に所属している人の参加が多く、一般参加が少ない印象を持ったので、せっかくの環境活動について知るきっかけになるのですから、もう少し一般の参加が欲しいと思いました。
- ◇ 他大学の環境団体の活動内容が分かり、新たな発見、自分たちにはない物を発見でき、それをエコロ助に取り組めることができるきっかけを得るよい機会だったと思った。
- ◇ 学生が企画することに意義を感じる。各大学生が学びを生かした活動をしていることに感銘を受けました。
- ◇ 想像以上に各大学で環境問題が真剣に考えられているのだと気づいた。時間のほとんどが各団体の紹介に終わってしまったのは少し残念だった。

5. 各セッションについて

a) 三好恵真子准教授の基調講演の内容はいかがでしたか。

大変良かった	10名
良かった	28名
ふつう	3名
あまり良くなかった	0名
良くなかった	0名
わからない	0名
無回答	2名



主な自由回答

- ◇ 中国の食品安全問題について、知らなかった様々な角度から見ることができ、そこから社会のあり方にまでつながることが面白かった。中国からの留学生の意見はとてもインパクトがありました。
・・・同主旨の感想が他に13件
- ◇ 報道をすべて鵜呑みにせず、自分で判断できるようにならないといけない、と感じ、認識を改めることができた。
・・・同主旨の感想が他に5件
- ◇ スタッフ側として配置していたので詳しいお話は聴けなかったけれど、身近な話題に触れていて興味深かった。
- ◇ 海外の視点を知れて良かった。
- ◇ “食”というよりは“メディア”の話で残念でした。それでも充分興味深かったです。
- ◇ もっと具体的だと良かったです（学術的でないと）。
- ◇ 食の安心安全を守るためには、食だけでなく、社会情勢なども考えながら守らなければならないことを学びました。
- ◇ 分業社会では「他者への信頼」がカギとなることが新鮮だった。
- ◇ 身近な感じやすいテーマから、国際や社会など、様々な議論に発展するようなお話でした。
- ◇ 他大学の先生の話が聞けるのはとても良いことだと思う。
- ◇ 安全と安心について、信頼という点を通じて形成されていること、またその手法がメディアが非常に大きなイミを成していることがわかった。
- ◇ 身近な例を利用して、認知科学の問題を考えさせられた。また、認知科学が協働の大切さを分析されていた点が非常に納得のいくものだった。
- ◇ お話が身近で、具体性があり、わかりやすかった。（ギョウザ事件）（パワーポイントが動きすぎ、カラー多すぎて、少し疲れました。）
- ◇ 少し長かったです、クリティカル・シンキングの考えの大切さなどが分かりました。
- ◇ 准教授のねらいとは違うかもしれませんが、メディアの威力、影響力を再確認できた。これを環境教育等に生かしたいなと思いました。
- ◇ フィリピンではゴミの焼却が出来ないことを知りませんでした。

b) 各学生団体による事例発表について、印象に残った大学名または内容とその理由。

➤ **近畿大学 (Feelink)**

- ◇ 教材園が印象深かった。自分たちで野菜を作ることが、自分たちではあまり出来ないの、うらやましかった。 . . . 同主旨の感想が他に 4 件
- ◇ 私達は外部に働きかけることがなかなかないので、その点で参考になりました。 . . . 同主旨の感想が他に 4 件
- ◇ おもしろかったです。
- ◇ 楽しみをもって環境活動をしておられます。
- ◇ 緑化活動、農作活動をしていることは印象に残った。自然とのつながりを大切にするという姿勢が良いと思った。

➤ **神戸大学 (PEPUP)**

- ◇ フェアトレードで相手先の意識に影響を与えたというのが、素晴らしいと思いました。 . . . 同主旨の感想が他に 8 件
- ◇ 他のサークルと違い、世界のことを考えて活動していること。
- ◇ 10年という長さ、外国とのつながりを持っている点。
- ◇ フィリピンでのゴミ山が印象に残った。
- ◇ ペぱっぷカフェ。学生団体が食に関わる活動をしているという話は今まであまり触れたことがなかったので新鮮だった。

➤ **大阪大学 (GECS)**

- ◇ 壁面緑化班 . . . すごく素敵な活動だと思った。 . . . 同主旨の感想が他に 2 件
- ◇ 大阪大学の公認であり、様々な共働事業を行っている。
- ◇ 一番きれいにまとまっていたように思いました。

➤ **大阪府立大学 (環境部エコロ助、里環境の会 OPU、E~きゃんぱすの会)**

- ◇ 工夫されたバラエティに富んだユニークな環境教育 (エコロ助)。 . . . 同主旨の感想が他に 2 件
- ◇ 「環境報告書」のまとめがすばらしい。社会に出ても役に立つと思います。(E~きゃんぱすの会) . . . 同主旨の感想が他に 1 件
- ◇ グリーン調達、集計は誰がどのようにしているのか気になった。(E~きゃんぱすの会)
- ◇ 学術的な活動 (里環境の会 OPU)。
- ◇ 教職員協働取り組み (E~きゃんぱすの会)。
- ◇ 夏プロ、生物水質調査。
- ◇ 大阪府立大学さんは数多くの団体があって活動も活発だと感じました。

➤ **同志社大学**

- ◇ 学生による学生への働きかけ (省エネ活動)。

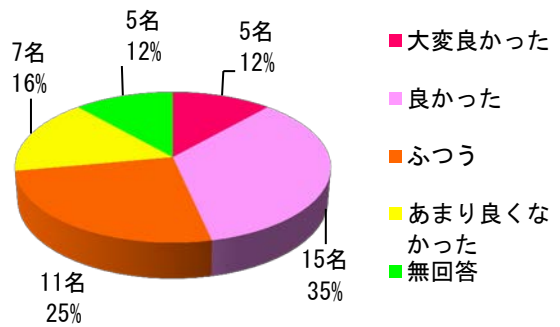
➤ **全体的な意見**

- すべて！どれもがみんなよかった
- すべて良かった
- すべて参考になりました。同じような活動内容や、私たちにはない活動があり、やってみたい

とか、私たちも取り組みたい、取り入れたいと思った。

c) 総合討論はいかがでしたか。

大変良かった	5名
良かった	15名
ふつう	11名
あまり良くなかった	7名
良くなかった	0名
わからない	0名
無回答	5名



主な自由回答

- ◇ もうちょっと時間に余裕があれば面白かったかもしれないと思った。
 - ・・・同主旨の感想が他に6件
- ◇ 大学間でそれぞれの取り組みがわかり、ためになりました。
 - ・・・同主旨の感想が他に4件
- ◇ もっと議論しやすいテーマだと良かったです。
 - ・・・同主旨の感想が他に3件
- ◇ 時間の都合はあれど、いろいろな話題で話し合いができていて良かったと思う。
- ◇ どれも個性が出ていてよかった。
- ◇ Think, eat, save というテーマが、発表者である学生のフィールドから外れており、個々人の専門性や個性が見られなかったように思います。
- ◇ 事前のアンケートは各パネラー様が後ろのスライドを見にくそうにしていたような気もしました。
- ◇ 最後の質疑応答の部分は良かったかと思われる。
- ◇ 環境を考えるとという同じ方向性をもった大学の学生が同じ機会を共有し意見交換の場を持ったことがよかった。
- ◇ 食糧問題がカリキュラムの狭間として体系化されていない現状がうきぼりになる等、問題を考える機会がよく提供された場だと思いました。
- ◇ 府大の発表内容にはやっぱり私も知っている事を発表されていたので、他大学と比して一歩リードしているように思いました。
- ◇ 学生時代から討論会の経験をされているのは貴重です。社会に出て役に立つでしょう。
- ◇ 食と環境は取り組みやすいテーマだと思います。また奥の深いテーマでもあります。
- ◇ 次回以降へのつながりがありそうで良かったです。
- ◇ 視聴者側として、どう関わっていけば良いか少しとまどいがありました。
- ◇ もっと時間が欲しかったです。どうせもとから意見を用意してもらっているんだったら、それをレジュメ形式で、フロアの方の手元に用意して欲しかったです。
- ◇ 最後の方は、ぎこちなさがとれてよかった。
- ◇ 討論という形ではありませんでしたが、楽しかったです。いろいろな話が聞けました。
- ◇ 時間の関係上仕方のない部分はあるが、討論というよりは各団体代表が意見を出すだけになってしまったのが残念だった。

6. 平成 26 年の世界環境デーへの対応など、お気づきの点

ぜひ来年も実施してほしい	6名
認知度の向上が必要	3名

- ◇ 次ももっと多くの人々を…。
- ◇ 自分自身、もう少し環境について勉強し直します。
- ◇ 最初の話が聞けず、全体の趣旨がわからなかった。
- ◇ 他府県の大学もいろいろ参加していただきたい。
- ◇ 他大学と協力して色々な活動を改めてやりたいと思った。
- ◇ 今環境活動をされている学生さんの熱い気持ちを次世代の学生さんたちにうまく引き継がれてい
かれることを期待しています。